



# みなと

みなと 57号 2019年4月1日  
兵庫県声の図書赤十字奉仕団  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-5  
日本赤十字社兵庫県支部内  
(Tel) 078-241-9889 (Fax) 078-241-6990  
代表者 田辺依子  
編集者 神坂順子

## 特別赤十字奉仕団員・防災ボランティア研修会&交流会 2019



平成 31 年 3 月 10 日（日） 日本赤十字社兵庫県支部 7 階大会議室にて  
特別赤十字奉仕団員と防災ボランティアの皆さんの参加のもとに、研修会と交流会が開催されました。支部の岡本係長の司会進行で、講演や研修が行われ、声の奉仕団からは、11 名が参加しました。神戸青年赤十字奉仕団・兵庫県安全赤十字奉仕団・兵庫県青少年赤十字賛助奉仕団の代表の方たちより、奉仕活動の様子を紹介していただきました。  
その後、奉仕課主事の重森彩花さんより「インドネシアのコミュニティー防災事業について」の研修と、支部事務局長の大久保博章氏より「兵庫の防災・減災対策」についての研修がありました。重森さんのお話は、インドネシアにおける防災の取り組みを、実際に現地視察された興味深いお話でした。大久保事務局長からは、昨年、近畿地方は、大阪北部地震や豪雨・台風 21 号の災害に見舞われましたが、将来起きるであろうと言われている、南海トラフ地震に対しての防災や減災の取り組みについて、丁寧に紹介していただきました。

さようなら

あかりの会のみなさん 一緒に活動した日々

感謝♡です♪

## ありがとうございました



### あかりの会

平成 15 年入団以来、15 年間皆様にはお世話になりました。馬齢を重ねるのみで、心苦しく思います。有難うございました。

淡路 忠義

10 年間の団員生活、声奉活動、やっと身について頃卒業して行きます。皆様のご活躍を祈ります。

天井 順子

めまいや難聴になって一時は声奉を辞めようと思っていたときに皆さんの温かな声かけと励ましのおかげで続けることができました。日赤で学んだことを心の糧に残された人生を歩み続けたいと思っています。

飯塚 陽子

あかりの会は皆、心やさしくて出会えて良かった。忙しいので助けてもらってばかりでした。淋しいです。私はもう少しがんばります。

上原恵子

ボランティア精神を学びました。  
声奉のみなさま、お元気に！

久保 麗子

団員の皆様の献身的な取り組みに頭が下がりました。同時に勇気と刺激をいただき感謝しています。皆様、お元気で。

川岸昭夫

素敵な声奉メンバーとの出会いに感謝。災害ボランティア研修での経験を生かしたいです。

福井 恵子

楽しいことをさがす名人ばかりでいつも笑いの絶えない仲間たちでした。また、グループ以外の方たちのお話を伺う機会があって有意義な日々でした。

森下 幸子



## デイジー班だより

平成ももうすぐ終わり、新しい元号を迎えようとしています。  
日赤声のアルバムを発行してから11年目に入ります。  
発行当初は、ああだったな、こうだったな、と懐かしく思い出されます。  
皆さまのモニターのお陰もあり、随分音質、音量も改善されてきました。  
ありがとうございます。

最近、仕様書の裏面のチェック表が新しくなりました。  
その効果でしょうか？2月は修正箇所も少なく、とてもスムーズに進み、早くマザーCDを作る事ができ、次の発送チームへ快調にボタンタッチ出来ました。  
チェック表の14番「各セクションの冒頭に余白が0.4秒あるか？」に関してはLpPlayerで各図書の1セクションずつ、冒頭をチェックするのですが、この0.4秒の無音が少ないと、冒頭の子音の頭切れをおこしてしまいます。

(例：1番・・・「イチバン」が「チバン」と聞こえます)  
そうすると、無音を付け足し、フレーズを結合し、音声エクスポートをやり直さないといけなくなり、時間がかかってしまいます。

「出来た！」のあと、チェック表と照らし合わせると、何かしらうっかりミスが見つかったりするので、これは最後の大切な作業ですね。  
今後とも引き続き丁寧にチェックをし、提出をしていただくようお願いいたします。  
私達も、よりよいCDをリスナーに届けられるよう、心がけていきたい  
と思います。

マザーチーム 知福優子 (こすもす)

LpPlayerは、ダウンロードできます。LpPlayerで検索してみてください。

## 点字班



過日の読売新聞に、トイレの案内表示が点字と片仮名を重ねて、誰でもが読みやすく解りやすいように工夫されている例が紹介されていました。

少しデザイン化された片仮名に同じ文字の点字が重ねて書かれています。この記事の写真では、だれでもトイレと墨字で書かれて、その下の四角い部分が多目的トイレです。そこには、ダレ、デモと扉付近にトイレと片仮名で書かれて、その文字に重なって点字が書かれています。

現在地も、ゲン、ザイチと点字と片仮名が重なった表示の二通りが付いています。

健常者が点字を理解するのに役立つと、この表記を採用したいという問い合わせが寄せられているとのことでした。

昨年、著作権法が改定されて、録音図書が製作されやすくなり、メールでも送信できるようになりました。さらに読書バリアフリー法（仮称）が制定されたなら、図書館に出版社から図書のテキストデータが提供されるようになり、録音図書製作を待たなくても、視覚障がい者も健常者と同様に図書館でデータを借りて図書を読めるようになります。多少不具合があるかもしれませんが・・・

様々な面でバリアフリー化が広がって、暮らしやすくなるのではと期待します。

鈴木 光代（そよかぜ）



駅などで見かける点字案内板





## 朗読・音訳を見直す会

私は昨年度「朗読・音訳を見直す会」に初めて参加いたしました。  
リスナーの方々に、より良い録音制作をお届けするために皆様とても熱心に話し合い、多岐にわたって地道な活動に取り組んでおられます。  
活動内容としては、

朗読勉強会・PHP 誌の試聴・PHP 誌の担当グループや読みについての検討・  
録音図書製作マニュアル第2版の見直し・リスナーの方々との意見交換会等々

PHP 誌読みについての変更と録音図書製作マニュアル第2版の見直しについては、鋭意検討に取り組んできまして、もう少しで内容が完成します。  
6月に第3版を皆様のお手元に届けられると思います。

係りになって初めてわかることもたくさんありました。  
しかし、あかりの会は残念ながら、3月で活動に終止符を打つことになりました。  
長い間お世話になりました。ありがとうございました。  
あかりの会一同、心から感謝申し上げます。

兵庫県声の図書赤十字奉仕団の皆様の益々のご活躍とご健康をお祈りしつつ  
お別れ申し上げます。

さようなら

朗読・音訳を見直す会 森下幸子（あかりの会）



3月20日（水）13時過ぎ  
7階 講習室にて、  
見直す会が主催となり、  
リスナーとの意見交換会が  
開催されました。  
5人のリスナーが参加され、  
和やかなうちにも、貴重なご  
意見を伺うことができました。

最も印象に残ったのは、「自然体で続けていってください」という言葉でした。  
声の図書を聴いてくださるリスナー達は、聴く…プロということを感じました。  
声のアルバムは他にはない情報・障がい者向けの情報だけでなく笑えるような情報も聴きたい・BGMが大きいと内容がわからない場合があるので、BGMはなるべく言葉にかからない方が聴きやすい…等、たくさんのご意見、ありがとうございました。

## 単行図書検討会

～単行図書検討会の10年を振り返って～

単行図書検討会が発足したのが2009年4月ですから、今年で丁度10年を迎えます。これを機会に、単行図書検討会の10年を振り返ってみたいと思います。

発足のきっかけは、デイジー班から、単行図書に関する案件を検討・処理する場を作ってはどうかという提案があったことでした。単行図書自体は、声奉創立当初から製作されておりましたが、それまでは、団員が読みたい本を録音し、リスナーからのリクエスト本は単行通信に掲載し、3カ月経っても読み手がいなければ単行通信から取り消していました。

本会が発足して最初に取り組んだのは、録音図書選書の方針を決めることでした。リスナーからのリクエスト本を最優先にすること、団員の自薦本は、声奉の蔵書としてふさわしいかどうか本会が検討・決定すること、音訳してもらいたい推薦本を選ぶこと、本代の上限は3000円にすることなどを決定しました。

次に、デイジー化に伴い、デイジー単行図書製作のマニュアル作りに取り組みました。これに関しては、青年Gの水口さん、ともしびGの松永さんのお力が大きく、現在のマニュアルの礎を作ってくださいました。全国視覚障害者情報提供施設協会発行の「音訳マニュアル」に準じ、声奉としての単行図書の枠アナウンスや、校正、編集の方法を決めていきました。マニュアルの内容が細かい、厳しいというお声も聞こえてきましたが、良質な単行図書を製作するには必要なことだと思っています。

その他、より多くのリスナーに聴いていただくために、「花時計」「やまなみ」で新刊案内を、「つちのこ」で既刊図書の案内をしてもらい、単行図書目録CD版を5年に1度、ご希望されるリスナーに差し上げることにし、日赤HPにも単行図書目録、新刊案内を掲載し、更新してきました。

2017年10月から「日赤声のアルバム」に「単行図書だより」が仲間入りして、単行図書に関する情報をまとめてお届けできるようになり、リスナーに喜んでもらっています。又、「単行通信」を月1回更新して録音者の募集をしておりますが、手を挙げてくださる方が少なく、こちらからお声かけするケースが多いのが現状です。

現在、9名で活動しています。月1回の例会で一番難しいと感じるのは録音する図書を選ぶ作業です。議論が白熱して、なかなか決まらない時もありますが、これからも、ジャンルや内容が偏らないように気をつけ、リスナーの傾向を過去の貸し出しデータを基に調べ、一過性の人気ではなく、長くリスナーに楽しんでもらえる図書を選んでいきたいと思っています。

10年間考えてきたのは、声奉における単行図書の在り方です。他の点字図書館で多くの単行本が音訳されているのだから、声奉で同じ本を音訳するのは無駄ではないかというご意見もあります。声奉の特色を出すため、リスナーからのリクエスト本の音訳を最優先にしていますが、リスナーのためにもリクエスト本だけでなく充実した蔵書を揃えたいと思ってきました。今の在り方が最善かどうか、これからも考え続けなければならないと思います。

最後に、この10年間の成果として、音訳者をはじめ校正者、編集者のご努力で、単行図書の質が非常に良くなってきたことを挙げたいと思います。これからの単行図書の課題としては、何といても、校正の質を高めることだと思っています。校正に関して勉強しあえる「校正室」のようなものをいつか立ち上げられればと願っています。今後とも単行図書製作にご協力を宜しくお願いいたします。

池内早苗（こすもす）



安井文夫さん H30・12.11

毎月、声のアルバムを聴かせていただき、ありがとうございます。交流会はたいへん楽しかったです。近くにおりながら、なかなか会えなかった三木さんに会えて声をかけていただき、とても懐かしかったです。今年一年本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いします。

牧野まりえさん H.30.12.20

「ぼけていく母と笑って生きる」を聴きながら、父のもとへ週末に帰郷したことを思い出しました。父は、脳梗塞もあり、たいへんでしたが、私なりにやれたと、今は思います。私の義姉は今も介護の日々、たいへん頭が下がる思いです。

香山良樹さん H.30.11.29

視覚障がい者のための防災マニュアル勉強になります。視覚障がい者は人の助けを借りることがたいへん多いです。人との交わりが大切かもしれません。

H.31.1.29

日赤声のアルバムありがとうございます。いろいろな人のエッセイや考え方…どのコーナーも勉強になります。これからもこのCD雑誌を楽しみにしています。風邪に負けない体力をつけましょう。

後藤克子さん H.31.1.31

日赤声の図書の皆様 いつもありがとうございます。1月号も色々楽しく良い号になりました。かざぐるまの非常食備蓄についてノートに書きました。…明日から寒くなるようですが、お身体には気をつけてください。感謝しています。

達城あや子さん H.31.3.4

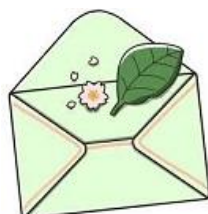
楽しく聴かせていただきました。これから、よろしくお願いします。

藤野高明さん H.31.2.26

デイジーをお送りいただき本当にありがとうございます。今年もどうぞよろしくお願いたします。飲めるお米の記事は災害時の食品にもなるということで参考になりました。連絡先の電話番号もあってよかったです。

中原真理子さん H.31.3.12

PHP2月号の感想  
多彩な内容盛り沢山ですね。今後とも期待しています。  
PHP特別企画がない月もあるので、残念に思います。健康情報は、ためになるので、時にはやっつけてくださるようよろしくおねがいします。



## 花時計 プログラム

### 花時計 12月号 はあもにい

1. 世界でひとつ 私のラーメン
2. 淡路島こぼれ話 秋から冬へ
3. お料理 蕪のサラダを  
作ってみませんか
4. 流人にまつわる民話
5. Marcy のミュージックカフェ  
クリスマスソング
6. 交流会を終えて



### 花時計 1月号 神戸YWCA

1. 伊丹空港を訪ねて
2. 京都ものがたりの道
3. ああいえばこう食う
4. リスナーさんからのおたより

### 花時計 2月号 こすもす

1. 魔法のラーメン発明物語 &  
カップヌードルミュージアム訪問記
2. 「赤い鳥」100周年より  
童話と童謡のはじまり&「のら犬」
3. ほうじ茶使い・白菜の二度漬け
4. 肉体はやがて滅びて魂は残る
5. 1964年の東京オリンピック…より  
明日への祈念
6. おたよりコーナー

### 花時計 3月号 あかりの会

1. 子供の頃の暮らし
2. 詩吟 江南春望
3. 雑学
4. 笑って死にたい
5. 青春とは
6. 日本人と桜花
7. 音楽 このすばらしき世界
8. あかりの会より御挨拶

### 花時計 4月号 ことばの花束

1. つばめのひみつ
2. 最悪を最高に 西川悟平さんの今
3. 絵本「みえるとかみえないとか」
4. きくち体操でずっと元気に
5. 朗読「気難しい恋人との付き合い方」
6. 花療法
7. お便りコーナー

